

## 肝胆膵内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

### 記

研究課題名	超音波診断装置による肝臓の脂肪化、炎症、線維化評価法の有用性に関する検討
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	（所属）内科学講座（肝胆膵内科）（職名）教授（氏名）伊藤清顕
研究の対象となる方	2024年9月から2030年9月30日までに腹部超音波検査を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2031年3月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 2024年に当院に導入された超音波診断装置「Aplio i800」で得られた結果と血液検査の各種項目との比較により、臨床で簡単に使用できる非侵襲的な評価法を検討します。 〔利用方法〕 これまでの診療でカルテに記録されている性別、年齢、身長、体重、病名等の診療情報や血液検査、腹部超音波検査結果などのデータを収集して行います。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録から年齢、性別、身長、体重、病名等の診療情報、血液検査結果、腹部超音波検査結果等を収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は2030年12月31日までに郵送、電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。

場合	
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	<p>愛知医科大学医学部 内科学講座（肝胆膵内科）</p> <p>担当者：（職名）教授 （氏名）伊藤清顕</p> <p>〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1</p> <p>電話 0561-62-3311（内線 23486）</p>